旅館協会北海道の11月宿泊実績

人員はコロナ禍前比29%減

日本旅館協会北海道支部連合会は宿泊実績調査の11月の結果を発表した＝表。対象施設118軒のうち106軒が回答。前年同月比で宿泊人員は8・5%増、コロナ禍前の2019年の同月比では約29%減となった。

宿泊人員の月別の前年同月比は7月が59・1%増、8月が50・9%増、9月が95・2%増、10月が21・9%増と増加が続くが、前月に続きコロナ禍前比7割程度にとどまっている。

11月は、「HOKKAIDO LOVE!割」（全国旅行支援）により、前月に続き人員は堅調に推移。国内からの集客に加え、アジアを中心とするインバウンドを取り込んだ施設も増加しつつある。他方、コロナウイルス陽性者数の増加や降雪などの天候悪化の影響を受け集客に苦しんだ施設もあった。

各旅館から11月の動向について、次のような声が上がっている。

「週末中心に全国旅行支援の効果が見られた」

「はこだて割と全国旅行支援の併用が多く予約に結び付いた」

「FITのお客さまが増加し始めたことにより、札幌からのホテル専用有料バスの利用が増加した」

「雪が降り、自家用車のお客さまが減った。バスやタクシーでの来館がメインで入ってきている」

「韓国、東南アジアが多い」

「人手不足の問題が出てきている」

インバウンドに関しては、以下の回答があった。

「韓国、台湾、シンガポールの予約が少し動いてきた」

「韓国、東南アジアがメインで入ってきている」

2022年11月の北海道宿泊実績（前年同月比）

地区	回答旅館軒数	宿泊人員(%)	地区	回答旅館軒数	宿泊人員(%)
根室・標津・川湯・摩周温泉	7	84.9	洞爺湖温泉・支笏湖・日高・えりも	13	104.3
知床・ウトロ温泉・岩尾別温泉	6	79.7	小樽・朝里川温泉・札幌・空知	11	107.0
阿寒湖温泉	6	106.6	定山渓温泉・小金湯温泉	7	105.5
釧路・釧路近郊	4	107.5	余市・倶知安・ニセコ・岩内	7	86.1
十勝川・然別湖・帯広・帯広近郊	5	93.7	函館・湯の川・松前・江差・八雲	13	137.4
利尻・稚内	4	123.5	合計 国内客宿泊人員	106	100.5
網走・網走湖・北見・温根湯温泉	7	95.9	合計 訪日客宿泊人員	102	36793.7
大雪層雲峡・旭川・美瑛・富良野	7	107.8	合計	106	108.5
登別温泉・カルルス温泉	9	123.5			

2022年11月の東北宿泊実態調査の結果

	回答施設数(軒)	宿泊人員 前年同月比(%)
青森県	12	106.7
岩手県	22	71.6
秋田県	7	112.5
宮城県	21	103.8
山形県	20	109.5
福島県	19	87.9
合　計	101	93.1

人員累計は2019年比30%減

旅館協会東北、11月

日本旅館協会東北支部連合会はこのほど、宿泊実態調査の11月の結果をまとめた＝表。対象施設105軒のうち101軒が回答。東北6県合計の宿泊人員は前年同月比6・9%減。1月から11月までの累計では、2019年の同期間比約30%減となった。

11月は全国旅行支援の実施を受け、個人を中心に順調に顧客を取り込んだ施設が多く見られた一方、教育旅行などの団体の取り込みは各県や各地域間で好不調が分かれた。

観光立国・その夢と現実

小原健史

—34—

謹賀新年のお断り　今週の「人に優しい地域づくりをめざして」は休みました。

新しき年・令和5年に思う

旅館ホテル・施設・団体

謹賀新年のお断りしい年。新たな年の幕開けを寿ぎ、本年こそ旅館ホテル業や観光産業全体が新型コロナ感染症の頸木から解き放たれ、大いなる繁栄をされんことをお祈りしたい。

新年早々、深刻な話題で恐縮であるが、新型コロナの災禍は日本政府が提唱した感染防止のための「外出自粛」が、結果的に「旅館ホテルの売り上げの急減」をもたらしたが、加えて「3密回避」などの呼びかけもあり、永年にわたり培ってきた旅館や飲食店の接客サービスなどにも質的な変化をもたらした。

さらに、売り上げの急減に伴い国の支援策である〝雇用調整助成金〟が支給されたものの、3年を超える長期間にわたったこともあり現場のスタッフの離散、新規人事募集の中断にテランの従業員はいる…そうこう考える時に、改革・革新の気持ちはなえてしまうのではないか！　決して、そうなってほしくない！

かく言う筆者は、1990年ごろをピークにしたバブル経済の崩壊を体験し、旅館業から派生したテーマパーク事業の破綻を経験した。大手金融会社の傘下に入り再生は果たしたものの、その最中の苦衷は筆舌に尽くし難い。心に背中にその深い傷がある。しかし、振り返れば、100億円の借金を潜り抜けて、現在はぬけぬけとこのコラムを執筆している。また、74歳ながら事業で〔もうひと花咲かせる！〕と確信しているのも事実である。

コロナ禍で苦しむ旅館ホテル、飲食店の経営者の皆さん、その苦しみの中にチャンスはないか？　堂々巡りの愚痴や悲観に落ち込んでいないか？　一度だけの人生だ、前を向いて事業を革新しようではないか！

「やればできる！」。これは、1700億円もの二重課税の悪税であった〔特別地方消費税の廃止〕を、政治家も中央官庁も、マスコミも、旅館業界の人でさえ誰も撤廃できるとは思っていなかったその悪税撤廃を完遂した際の対策本部メンバーや旅館経営者が肌身で感じた言葉だ！

あなたの事業も〔やればできる〕はずだ！　要は、事業再生、革新的な旅館業の構築である。例えば、〈人手不足〉の解決は、まず、給料・賃金を上げれば良い！　人手不足の事業所は押し並べて給料・賃金が安い！　旅館経営を一からやり直すなら、売り上げや料金も見直す。その中で人件費は結果の調整でなく、新しい事業計画の中で、明確にスタッフがやりがいのある金額にアップする。（個人的な話で恐縮ながら）現在、私が役員として席を置くわれわれ小原グループの警備会社では、最低賃金に抵触する臨時スタッフの賃金を一気に上げ、加えて社員全員のベースアップも昨年春に実施した。その結果はGOOD！である。スタッフにやる気が出てきた。

そして組業が旅館ホテルなので、その警備会社の社長は〔サービス精神豊かなガードマンの教育〕を掲げ成果を上げている。その講師は、私自身であるが旅館業を主として経営していた時以上に一所懸命にサービス精神の復習に勤しんでいる。この事実は旅館業の革新の参考にならないか？　私は本気で考えている。

さあ、新しい年は、目線を落とさず、前を向いて、太陽と青空を見上げて頑張ろう。われわれは生きているではないか！！

（元全旅連会長）
11月1回掲載

山崎まゆみの「ちょっとよろしいですか」

第102回

旅館・ホテルが地方経済の基盤となる

あけましておめでとうございます。旧年中は本連載をご愛読いただきまして誠にありがとうございました。本年も皆さんのお役に立てる連載にしていきたいと気持ちを引き締めて取り組んでまいりますので、ご高覧いただけましたら幸いです。

2020年初頭から新型コロナウイルスにより業界内は大混乱。ジェットコースターに乗ったかのような日々を過ごされたことと思いますが、ようやくインバウンドも本格再開。何よりも、行動制限のない日常が戻ったことは大変喜ばしいです。コロナは宿泊産業、観光業界に一大変化をもたらしました。読者の皆さんのご苦労を思えば軽々しく口に出せませんが、チャンスが到来と捉え、さまざまな挑戦をされた事業者さんも知っています。旅館改修に当たっては、観光庁の「既存観光拠点再生・高付加価値化推進事業」と中小企業庁の「事業再構築補助金」それぞれの特性を生かして活用されるところが多いです。

雪国観光圏が制作した映像「100年後も雪国であるために」は、スペインのバレンシアで行われたWorld Tourism Film Awardsのツーリズムサービス部門で第2位と、世界で高く評価されました。旅館一つ一つの個性も重要。さらに、個性ある魅力的な宿が連なる地域を丸ごと、世界に向けて発信する。つまりエリア単位での観光戦略が今年はいっそう求められるでしょう。

（温泉エッセイスト）
※月2回掲載

佐藤さん（日本の宿古窯女将）が講演

ガストロノミーフォーラムで

山形県かみのやま温泉「日本の宿古窯」女将の佐藤洋詩恵さんが12月12日、奈良市で開かれた「第7回UNWTO世界ガストロノミーツーリズム世界フォーラム」のレセプションで講演した＝写真。

佐藤さんは海外からの参加者を前に、「働く女性のリーダー、ロールモデルとなっている」と、日本独自の存在「女将」について英語で説明。「『おいしい』という日本語をおみやげにお持ち帰りいただければうれしい」と、フォーラムの趣旨を踏まえて述べた。

「さっぽろ圏」の魅力伝える

移住フェア開催

東武トップツアーズ

東武トップツアーズは14日、札幌市と近隣自治体からなる「さっぽろ圏」につなげることを目的とするもの。当日は「自治体ごとの相談ブース」「住まいと仕事の相談ブース」を設けるほか、LINEを利用した特典付きのデジタルスタンプラリーを参加者を対象に実施する。

イベントは14日の午前10時30分から午後5時30分まで。さっぽろ圏の詳細はhttps://www.city.sapporo.jp/kikaku/renkeichisui/renkeishityouson.html。

LINE友達登録でクーポン配布

城島高原ホテル

城島高原ホテル（大分県別府市）はこのほどLINE公式アカウントを作成し、友達になると宿泊時に使用できるクーポンを配布するキャンペーンを行っている。3月31日まで。

公式アカウントの友達登録は、LINEの「友だち追加」から「城島高原ホテル」でID検索をするか、QRコードをスキャンして行う。登録者は、卓球や館内レストランなどで使える500円クーポンか、売店での冷凍スティックケーキまたは冷凍シュークリームの贈呈のいずれかの特典を受けられる。

→QRコード

ホテルの外観

海と温泉を堪能できる特別室開業

ザ・サンプラザ（兵庫県・洲本温泉）

淡路インターナショナルホテル ザ・サンプラザ（兵庫県洲本温泉）は、同館6階、波の音フロアの一部客室を天然温泉内風呂付きプレミアムルームへと改装し、12月30日に開業した。天然温泉と、海を一望できる景色を心ゆくまで堪能できる上質な滞在を提供する。

同客室は洲本温泉「うるおいの湯」を内風呂まで引いており、宿泊者はガラス張りの浴室から紀淡海峡の海景を眺めながらゆっくりと天然温泉に漬かることができる。室内デザインは数々の受賞歴を持つ設計事務所 GOSIZEの藤田豪氏が監修。和の設えをベースにさまざまなアートを配し、ヒバの浴槽や畳と布団、マットレスなど和・洋のマテリアルを組み合わせた新しい温泉旅館の空間に仕上げた。

今回新装した「波の音タイプ5 天然温泉内風呂付プレミアムルーム」は計2室（610、611号室）。詳細はhttps://www.the-sunplaza.co.jp/blog/4144/。

プレミアムルーム（海側）のイメージパース

謹賀新年　令和五年 賀正

日本庭園とおもてなしの宿
出雲玉造温泉　佳翠苑 皆美
代表取締役　皆美佳邦

河口湖の本格派リゾート
富士レークホテル
代表取締役社長　井出泰済
〒四〇一―〇三〇一
山梨県南都留郡富士河口湖町船津一番地
（TEL）〇五五五―七二―二二〇九

花紫

北陸あわら温泉　まつや千千
代表取締役社長　伊藤　和幸
〒910-4196
福井県あわら市舟津31―24
TEL（0776）77-2560

箱根温泉　花強羅 岡かの杜扇
代表取締役　飯山和男
〒250-0408　神奈川県足柄下郡箱根町強羅一三〇〇―六八一
TEL（〇四六〇）八七―七七一五
株式会社強羅花扇
https://gorahanaougi.com/

熊本県人吉温泉　清流山水花 あゆの里
代表取締役会長　有村隆徳
代表取締役社長　有村充広
〒868―0004　熊本県人吉市九日町30
TEL 0966―22―2171
FAX 0966―22―4015

土佐の國、真心の宿　城西館
代表取締役社長　藤本正孝
〒780-0901　高知県高知市上町二丁目五―三四
電話代表（〇八八）八七五―〇一一一
URL　http://www.jyoseikan.co.jp
Eメール　info@jyoseikan.co.jp

SHIROYAMA HOTEL kagoshima
城山観光株式会社
代表取締役社長　東　清三郎
https://www.shiroyama-g.co.jp/

奈良公園一ノ鳥居横　四季亭
代表取締役　太井信太朗
〒630-8301　奈良市高畑町一一六三番地
電話（〇七四二）二二―五五三二（代）

京都湯の花温泉　松園荘 保津川亭
代表取締役　奥村昌信
TEL　〇七七―二二―〇九〇三
FAX　〇七七―二三―六五七二

代表取締役　加藤　浩章
株式会社はづ
〒441-1605愛知県新城市豊岡字滝上11-11
TEL 0536-32-1211　FAX 0536-32-2121
はづのホームページ　http://www.hazu.co.jp

下呂温泉 睦館
代表取締役　齋藤正巳
〒509―2206
岐阜県下呂市幸田一一六七―一
電話（〇五七六）二五―三一〇〇
http://www.mutsumikan.co.jp/

株式会社アヤハレークサイドホテル
代表取締役　中川典生
〒520-0801
滋賀県大津市におの浜3・2・25
TEL：077・524・2321
https://ayahahotel.co.jp/